

特別企画：第 11 回秋田県内企業のメインバンク実態調査

秋田銀行、シェア 5 割でトップ ～秋田銀行、北都銀行の地元地銀でシェア 8 割～

はじめに

「青森銀行」と「みちのく銀行」の持ち株会社「プロクレアホールディングス」は 2022 年 11 月 11 日、2025 年 1 月 1 日に両行が合併し、「青森銀行」が存続会社となり、「青森みちのく銀行」に商号変更する予定であることを発表した。数年前までは青森県内のライバルとして凌ぎを削っていた両行の合併は、東北における金融機関全体を取り巻く経営環境（低金利による貸出業務の低迷や少子高齢化に伴う競争激化等）の厳しさを物語るものと言えよう。

コロナ禍で疲弊した中小企業への支援が、経営再建や事業承継、取引先の新規開拓など、資金繰りから企業再編・再生へと移ろうなかで、地域金融機関に求められる役割は経営の様々な場面で増している。金融機関によっては実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）などで地域密着型の経営を選択する傾向もあるなか、金利以外の魅力度を高めた金融機関が様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形となり、今後メインバンクシェアに変化が訪れる可能性がある。

帝国データバンク秋田支店では、2022 年 10 月末日時点の企業概要データベース COSMOS2（全国 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）から、秋田県内の企業（約 1 万 1800 社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し集計した。

なお、秋田県内における同調査は 2022 年 1 月に次いで 11 回目。

※本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有している企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数とは異なる。また、1 企業に複数のメインがあるケースでは、当該企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとして集計した。

調査結果（要旨）

1. 秋田県内の企業約 1 万 1800 社のうち、各企業がメインバンクとして認識している金融機関で最も多かったのは、**秋田銀行**（秋田市）の 6238 社で、シェア（構成比）は **52.75%**
2. 上位 5 行までを地元金融機関が占めており、**秋田銀行、北都銀行**（秋田市）の上位 2 行で全体の 8 割以上、上位 5 行で 9 割以上を占め、地元金融機関が圧倒的な強さを示す
3. 主要業種別でも全業種で**秋田銀行**が 1 位、**北都銀行**が 2 位。「その他産業」（農林水産等）では農協が上位に
4. 売上規模別でも**秋田銀行、北都銀行**がすべての上位 2 行を独占。売上規模「10 億円以上」では県外金融機関が上位に

1. 上位20行 ～地元金融機関が上位5行占める

秋田県内の企業がメインバンクと認識している上位20行は表1の通り。1位は、**秋田銀行**（秋田市）で6238社、シェアにして52.75%を占めた。県内全域における店舗ネットワークと多くの取引先を有する同行の県内における基盤の強さが目立った。

2位は、**北都銀行**（秋田市、3545社、同29.98%）となった。上位2行のシェア合計は全体の約82.73%で8割以上となり、地元2行が強さを示した。

3位は、**羽後信金**（由利本荘市、584社、同4.94%）、4位は、**秋田信金**（秋田市、380社、同3.21%）、5位は、**秋田県信組**（秋田市、260社、同2.20%）となり、上位5行までを地元金融機関が占めた。また、県外に本店を置く金融機関では、第6位の**みちのく銀行**（青森市）が、メガバンクでは11位の**みずほ銀行**（東京都）が最高であったが、いずれもシェアは1%未満。上位8行までは前年と同一であった。

表1 秋田県メインバンク社数 上位20行

順位	金融機関	2022年			2021年			
		社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)		(社)		(pt)
1	秋田	6,238	52.75%	+0.16	1	6,168	52.59%	+0.19
2	北都	3,545	29.98%	▲ 0.18	2	3,538	30.16%	▲ 0.02
3	羽後信金	584	4.94%	▲ 0.06	3	587	5.00%	▲ 0.12
4	秋田信金	380	3.21%	▲ 0.12	4	390	3.33%	+0.03
5	秋田県信組	260	2.20%	+0.03	5	254	2.17%	+0.07
6	みちのく	99	0.84%	▲ 0.02	6	101	0.86%	▲ 0.04
7	北日本	57	0.48%	▲ 0.07	7	64	0.55%	▲ 0.01
8	東北	42	0.36%	±0.00	8	42	0.36%	±0.00
9	↑ きらやか	41	0.35%	±0.00	10	41	0.35%	▲ 0.03
10	↓ 秋田おばこ農協	40	0.34%	▲ 0.02	8	42	0.36%	▲ 0.01
11	みずほ	38	0.32%	▲ 0.01	11	39	0.33%	±0.00
12	秋田なまはげ農協	31	0.26%	±0.00	12	30	0.26%	+0.01
13	↑ 秋田ふるさと農協	27	0.23%	+0.01	14	26	0.22%	±0.00
13	青森	27	0.23%	▲ 0.01	13	28	0.24%	▲ 0.01
15	商工中金	25	0.21%	±0.00	15	25	0.21%	▲ 0.01
16	↓ 山形	24	0.20%	▲ 0.01	15	25	0.21%	▲ 0.01
17	↑ 秋田しんせい農協	22	0.19%	+0.03	20	19	0.16%	+0.01
17	農林中金	22	0.19%	+0.01	18	21	0.18%	±0.00
19	↓ こまち農協	21	0.18%	▲ 0.02	17	24	0.20%	±0.00
20	↓ 秋田たかのす農協	20	0.17%	±0.00	19	20	0.17%	+0.02

2. 業種別 ～全業種で秋田銀行、北都銀行の順

主要業種別の上位行は表2の通り。全業種とも1位が**秋田銀行**で2位以下を大きく引き離している。2位は全業種とも**北都銀行**となり、2行の強さが際立つ。「その他産業」（農林水産等）では、6農協がランクしている。

表2（主要業種別）

建設業					製造業				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	1,926	51.55%	+0.08	1	秋田	672	54.86%	+0.76
2	北都	1,200	32.12%	▲ 0.18	2	北都	345	28.16%	▲ 0.52
3	羽後信金	226	6.05%	▲ 0.14	3	羽後信金	62	5.06%	▲ 0.06
4	秋田信金	158	4.23%	▲ 0.14	4	秋田県信組	37	3.02%	+0.10
5	秋田県信組	77	2.06%	+0.05	5	秋田信金	21	1.71%	▲ 0.16
6	みちのく	34	0.91%	+0.01	6 ↑	三菱UFJ	11	0.90%	+0.09
7 ↑	きらやか	16	0.43%	▲ 0.03	6	みずほ	11	0.90%	+0.01
8 ↑	東北	14	0.37%	▲ 0.01	8 ↓	みちのく	10	0.82%	+0.01
9 ↓	北日本	13	0.35%	▲ 0.14	9	商工中金	9	0.73%	±0.00
10	青森	8	0.21%	+0.02	10	北日本	8	0.65%	±0.00

卸売業					小売業				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	623	61.14%	+0.66	1	秋田	932	50.22%	+0.19
2	北都	276	27.09%	+0.04	2	北都	594	32.00%	▲ 0.03
3	羽後信金	40	3.93%	▲ 0.03	3	羽後信金	120	6.47%	▲ 0.03
4	秋田信金	24	2.36%	▲ 0.44	4	秋田信金	85	4.58%	▲ 0.15
5 ↑	秋田県信組	10	0.98%	+0.11	5	秋田県信組	45	2.42%	+0.06
6 ↓	みちのく	9	0.88%	▲ 0.09	6	北日本	14	0.75%	▲ 0.06
7	北日本	6	0.59%	+0.01	6 ↑	みちのく	14	0.75%	±0.00
7	山形	6	0.59%	+0.01	8	きらやか	8	0.43%	+0.05
9 ↑	七十七	5	0.49%	+0.10	9 ↓	東北	7	0.38%	±0.00
10 ↑	東北	3	0.29%	±0.00	10	みずほ	5	0.27%	+0.06

運輸・通信業					サービス業				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	171	51.51%	+0.03	1	秋田	1,506	55.53%	+0.12
2	北都	105	31.63%	▲ 0.32	2	北都	798	29.42%	▲ 0.19
3	羽後信金	13	3.92%	+0.07	3	羽後信金	92	3.39%	▲ 0.09
4	秋田県信組	11	3.31%	+0.06	4	秋田信金	65	2.40%	+0.04
5	秋田信金	9	2.71%	+0.34	5	秋田県信組	49	1.81%	▲ 0.02
6 ↑	きらやか	3	0.90%	+0.31	6 ↑	農林中金	19	0.70%	▲ 0.01
6 ↑	みちのく	3	0.90%	+0.01	6	みちのく	19	0.70%	▲ 0.12
6	青森	3	0.90%	▲ 0.28	8 ↑	ゆうちょ	11	0.41%	+0.11
9 ↓	秋田おばこ農協	2	0.60%	+0.01	9	商工中金	10	0.37%	±0.00
9 ↓	商工中金	2	0.60%	+0.01	9	北日本	10	0.37%	±0.00

不動産業					その他産業				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	218	50.35%	▲ 0.97	1	秋田	190	37.11%	+0.32
2	北都	131	30.25%	+0.27	2	北都	96	18.75%	▲ 0.56
3	秋田県信組	18	4.16%	▲ 0.40	3	秋田おばこ農協	33	6.45%	▲ 0.26
4	羽後信金	17	3.93%	+0.33	4	秋田ふるさと農協	19	3.71%	+0.05
5	秋田信金	13	3.00%	+0.12	5	秋田なまはげ農協	14	2.73%	▲ 0.12
6	みちのく	7	1.62%	+0.18	5 ↑	羽後信金	14	2.73%	+0.09
7 ↓	北日本	5	1.15%	▲ 0.29	7 ↑	秋田たかのす農協	13	2.54%	+0.10
8	東北	4	0.92%	▲ 0.04	7 ↑	秋田県信組	13	2.54%	+0.10
9	秋田なまはげ農協	3	0.69%	▲ 0.03	9 ↓	こまち農協	12	2.34%	▲ 0.30
9 ↑	山形	3	0.69%	+0.21	9 ↑	秋田しんせい農協	12	2.34%	+0.51

3. 売上規模別 ～地元地銀 2 行の強さ目立つ、「10 億円以上」では県外が上位に

融資先の売上規模別の上位行は表 3 の通り。**秋田銀行**が全売上規模で 2 位以下を引き離してトップのシェアを確保。2 位も全売上規模で**北都銀行**となり、地元上位 2 行が圧倒的な強さを発揮している。「10 億円以上」では県外の金融機関が上位にランクしている。

表 3（売上規模別）

5000万円未満					5000万-1億円未満				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	2,670	50.62%	+0.23	1	秋田	1,070	51.32%	▲ 0.08
2	北都	1,603	30.39%	▲ 0.18	2	北都	651	31.22%	▲ 0.52
3	羽後信金	327	6.20%	▲ 0.19	3	羽後信金	114	5.47%	+0.25
4	秋田信金	220	4.17%	▲ 0.19	4 ↑	秋田県信組	59	2.83%	+0.32
5	秋田県信組	123	2.33%	±0.00	5 ↓	秋田信金	55	2.64%	▲ 0.37
6	みちのく	40	0.76%	▲ 0.02	6	みちのく	28	1.34%	+0.21
7 ↑	秋田おばこ農協	23	0.44%	+0.01	7	秋田おばこ農協	11	0.53%	▲ 0.06
7	北日本	23	0.44%	▲ 0.10	8	北日本	9	0.43%	+0.09
9	東北	18	0.34%	±0.00	9 ↓	青森	7	0.34%	±0.00
10 ↑	秋田しんせい農協	16	0.30%	+0.08	10 ↓	東北	6	0.29%	▲ 0.05

1-5億円未満					5-10億円未満				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	1,739	56.28%	+0.48	1	秋田	354	58.13%	▲ 0.56
2	北都	914	29.58%	+0.02	2	北都	170	27.91%	▲ 0.66
3	羽後信金	121	3.92%	▲ 0.12	3	秋田信金	15	2.46%	+0.39
4	秋田信金	81	2.62%	+0.13	4 ↑	羽後信金	12	1.97%	+0.77
5	秋田県信組	63	2.04%	▲ 0.21	5 ↓	秋田県信組	11	1.81%	+0.43
6	北日本	23	0.74%	▲ 0.12	6	商工中金	6	0.99%	▲ 0.04
7 ↓	みちのく	22	0.71%	▲ 0.15	7	みちのく	4	0.66%	▲ 0.20
8 ↑	東北	13	0.42%	+0.06	7 ↑	三菱UFJ	4	0.66%	▲ 0.03
9 ↑	きらやか	12	0.39%	+0.06	9 ↓	きらやか	3	0.49%	▲ 0.20
10 ↑	秋田なまはげ農協	9	0.29%	▲ 0.01	9 ↑	七十七	3	0.49%	▲ 0.03

10-50億円未満					50億円以上				
順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2022年 社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)			(社)		(pt)
1	秋田	314	54.33%	+0.03	1	秋田	52	45.22%	▲ 1.00
2	北都	169	29.24%	+0.03	2	北都	17	14.78%	▲ 1.19
3	農林中金	10	1.73%	+0.12	3	農林中金	7	6.09%	▲ 0.63
4 ↑	秋田信金	7	1.21%	▲ 0.04	4	みずほ	4	3.48%	+0.96
5	羽後信金	6	1.04%	▲ 0.21	5	羽後信金	2	1.74%	+0.06
5 ↑	七十七	6	1.04%	+0.14	5	三井住友	2	1.74%	+0.06
5 ↓	みずほ	6	1.04%	▲ 0.39	5	三菱UFJ	2	1.74%	+0.06
8	きらやか	5	0.87%	▲ 0.03	8	日本政策金融公庫	1	0.87%	+0.03
8	みちのく	5	0.87%	▲ 0.03	8	秋田しんせい農協	1	0.87%	+0.03
10 ↑	秋田県信組	4	0.69%	+0.33	8	秋田なまはげ農協	1	0.87%	+0.03

4. まとめ ～秋田銀行シェア 5 割、圧倒的な存在感

秋田銀行、北都銀行の地元地銀 2 行が業種別、売上規模別ともに 3 位以下を大きく引き離している。特に秋田銀行はシェア 5 割を占め、圧倒的な存在感を示している。また、メイン取引企業数上位 5 行までを地元金融機関が占め、約 9 割のシェアを確保し、地元金融機関の強さが目立つ結果となった。

経営統合や合併を軸とした地銀の合従連衡など、「地銀再編」が再び進みつつある。地場産業の衰退による融資先の減少などコロナ禍前から厳しい経営環境を余儀なくされてきた地域金融機関は、中小企業の事業承継問題やデジタル変革（DX）、脱炭素対応など前向きな資金需要に加え、コロナ融資などで過大な債務を背負った中小企業の事業再生を支援する役割も求められるようになり、低金利貸出以外のニーズにも対応可能な経営基盤の強化を迫られている。近年、多行間連携によるシナジー（相乗）効果は既に認められており、経営の独立性は保持しつつもハード・ソフト面を共有するなど、緩やかな連携＝アライアンスの結成を目指す動きが先行していた。今後は、

営業エリアの重複解消や店舗・人員など組織のスリム化に向け、「経営統合」という、さらに一步踏み込んだ対応を取る地域金融機関が増える可能性がある。

相次ぐ経営統合や、トップ行による寡占化などは、「借り手」からは手数料の引き上げや店舗整理に伴う利便性悪化、競争低下による融資への悪影響を心配する声も少なくない。一方、低コストでの送金や口座維持手数料の無料化など利便性の高い決済機能面を強みに、ネット銀行が店舗型金融機関の新たな受け皿となりつつあるほか、他地域から越境してサービスを提供する金融機関も多く、金融機関の選択肢は以前に比べ増えている。コロナ禍における地方経済下支えが至上命題となる地域金融機関では、経営統合や事業・資本提携などの形に捉われることなく、融資先企業のニーズに沿った金融・経営支援を持続的に展開できる経営基盤の強化が、引き続き求められる。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 秋田支店 担当：西 幸一郎

TEL 018-833-4202 FAX 018-835-6823

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。